

ブロック名：画像診断(ブロック②)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
1.15	火	I	画像診断各論V 小児	齋藤 祐貴	放射線医学	1. 小児画像診断の特徴を説明できる。 2. 代表的な小児呼吸器疾患の画像所見について特徴を説明できる。 3. 代表的な小児腹部疾患の特徴を説明できる。	新生児・小児の代表的な呼吸器疾患・腹部疾患(先天性疾患など)について参考書などで確認しておくこと。
"	"	II	画像診断各論VI 循環器	小林 泰之	医療情報処理技術応用研究分野	1. 心臓及び大動脈のCT/MRIの正常解剖を理解する。 2. 代表的な大動脈疾患の重要なCT/MRI画像所見を説明できる。 3. 代表的な心臓疾患の重要なCT/MRI画像所見を説明できる。	事前にアップロードされた講義資料に目を通しておくこと。
"	"	III	画像診断各論VII 乳腺	印牧 義英	放射線医学	1. マンモグラフィで乳腺疾患の良性、悪性所見を理解し説明できるようにする。 2. 乳腺の正常解剖を理解し説明できるようにする。 3. 乳腺疾患の腫瘍、石灰化について良性所見、悪性所見の特徴を理解し説明できるようにする。	事前にアップロードされた講義資料に目を通しておくこと。
1.16	水	I	画像診断各論VIII 運動器	橘川 薫	放射線医学	1. エックス線撮影、CT、MRIの使い分けを説明できる。 2. エックス線撮影の基本的な異常所見を説明できる。 3. MRIの代表的撮像法と正常像を説明できる。	事前にアップロードされた講義資料に目を通しておくこと。
"	"	II	画像診断各論IX 婦人科	宮川 天志	放射線医学	1. 女性骨盤の正常解剖を説明できる。 2. それぞれの画像検査の目的、利点、欠点を説明できる。 3. 女性生殖器主要疾患の画像の特徴を理解・説明できる。	女性生殖器主要疾患の概念・病態について勉強しておくこと。
"	"	III	画像診断各論X 尿路・男性生殖器	上島 巖	放射線医学	1. 各種画像モダリティでの正常解剖を理解する。 2. 代表的疾患における各検査の適応を理解し、選択できる。 3. 代表的疾患での画像所見をおおまかに説明できる。	泌尿器系の解剖を復習しておくこと。
1.17	木	I	画像診断各論XI 頭頸部	栗原 宜子(非)	放射線医学	1. 頭頸部の正常解剖を画像上で説明できる。 2. 副鼻腔・咽頭の腫瘍性疾患の特徴、副鼻腔・咽頭・聴器の炎症性疾患の画像の特徴を説明できる。 3. 顔面骨・側頭骨の外傷による変化を説明できる。	解剖学の教科書で頭頸部の解剖を頭に入れておく。 耳鼻咽喉科の系統講義にでる代表的疾患を学習しておく。
"	"	II	画像診断各論XII PET	宮川 国久	放射線医学	1. 18F-FDGの薬物動態を説明できる。 2. PET検査の正常像を説明できる。 3. PET検査の基本的な臨床症例を説明できる。	PETに関する教科書を読んで概略を理解しておくこと。
"	"	III	IVR各論I 血管系	橋本 一樹	放射線医学	1. 動脈塞栓術について説明できる。 2. 経皮的血管形成術について説明できる。 3. 動注化学塞栓療法(TACE)について説明できる。	事前にアップロードされた講義資料に目を通しておくこと。
1.18	金	I	IVR各論II 非血管系	和田 慎司	放射線医学	1. 様々な非血管系IVRのあることを知る。 2. 侵襲的な治療法を選択する前に、IVRによる治療が可能かを考えられるようになる。	事前にアップロードされた講義資料に目を通しておくこと。
"	"	II	治療各論I	五味 弘道	放射線医学	1. 放射線の生物効果について理解する。 2. 放射線治療の利害得失について理解する。 3. 放射線治療の方法について説明できる。	日本放射線腫瘍学会のHP(jastro.or.jp)の放射線治療従事者を目指す方へページの放射線腫瘍区になるうパンフレットを読んでおくこと。
"	"	III	治療各論II	阿部 達之	放射線医学	1. 放射線治療の特徴を説明できる。 2. 放射線治療の適応を説明できる。 3. 放射線治療の照射法を説明できる。	2年生時の放射線治療講義の復習をすること。